

- 10) 吉田歩未, 中村由紀, 大島邦子, 中島 努, 笹川祐輝, 早崎治明: 知的障害者福祉施設における支援者の口腔保健支援の負担感に関する調査. 第 39 回日本障害者歯科学会学術大会, 倉敷, 2022 年 11 月 4-6 日, 同学術大会プログラム・抄録集: 196 頁, 2022.
- 11) 清川裕貴, 齊藤一誠, 中村由紀, 大島邦子, 早崎治明: 乳歯歯髄細胞由来 iPS 細胞からの人工的臍幹細胞の樹立. 第 55 回新潟歯学会第 2 回例会, 新潟, 2022 年 11 月 12 日, 新潟歯学会誌 52(2): 95 頁, 2022.
- 12) 内藤絵里子, 高田 翔, 羽賀健太, Orakarn Suebsamarn, Yortchan Witsanu, 小林亮太, 鈴木絢子, 山崎 学, 田沼順一, 富原 圭, 泉 健次: 口腔癌および口腔粘膜 3 次元 in vitro モデルに対する重粒子線照射の影響に関する研究-異種放射線治療評価の標準化システムの構築-. 第 55 回新潟歯学会第 2 回例会, 新潟, 2022 年 11 月 12 日, 新潟歯学会誌 52(2): 97-98 頁, 2022.
- 13) 小林亮太, Orakarn Suebsamarn, Yortchan Witsanu, 相澤有香, 内藤絵里子, 干川絵美, 鈴木絢子, 富原 圭, 泉 健次: ヒト培養口腔粘膜上皮角化細胞の運動 / 増殖能を制御 / 調節する分子基盤の解明. 第 55 回新潟歯学会第 2 回例会, 新潟, 2022 年 11 月 12 日, 新潟歯学会誌 52(2): 98 頁, 2022.
- 14) 五月女哲也, 中島 努, 中村由紀, 花崎美華, 笹川祐輝, 築野沙絵子, 朴沢美生, 米本裕貴, 早崎治明: 食具の違いに着目した捕食動作の三次元動作解析. 第 55 回新潟歯学会第 2 回例会, 新潟, 2022 年 11 月 12 日, 新潟歯学会誌 52(2): 100 頁, 2022.
- 15) 築野沙絵子, 中村由紀, 中島 努, 花崎美華, 笹川祐輝, 朴沢美生, 五月女哲也, 米本裕貴, 早崎治明: 食品やその摂取方法の違いによる捕食時呼吸運動の変化. 第 55 回新潟歯学会第 2 回例会, 新潟, 2022 年 11 月 12 日, 新潟歯学会誌 52(2): 100 頁, 2022.
- 16) 稲川拓真, 今村 孝, 中島 努: モーションキャプチャを用いた箸の使用技能の可視化に向けた 先端位置推定手法の検討. 第 65 回自動制御連合講演会, 栃木, 2022 年 11 月 12-13 日, 自動制御連合講演会講演論文集: 1000-1003 頁, 2022.
- 17) 米本裕貴, 中島 努, 中村由紀, 花崎美華, 笹川祐輝, 五月女哲也, 築野沙絵子, 朴沢美生, 早崎治明: 茶碗の中における食具の動きは異なる. 第 40 回日本小児歯科学会北日本地方会, 札幌, 2022 年 11 月 26-27 日, 小児歯科学雑誌 61(地方会抄録号): 10 頁, 2023.

【受賞】

- 1) 中村由紀: 口唇と関連運動器官の機能変化からみる摂食スキルの発達. 日本小児歯科学会学術賞(LION

AWARD), 日本小児歯科学会, 2022.

- 2) 清川裕貴: 糖尿病患児由来乳歯歯髄細胞を用いた臍臓特異的幹細胞(T1D-iTSC-P)の樹立. 第 60 回日本小児歯科学会大会 優秀発表賞, 2022 年 5 月 20 日.

生体歯科補綴学分野

【論文】

- 1) Thant L, Kakihara Y, Kaku M, Kitami M, Kitami K, Mizukoshi M, Maeda T, Saito I, Saeki M: Involvement of Rab11 in osteoblastic differentiation: Its up-regulation during the differentiation and by tensile stress. *Biochem Biophys Res Commun.* 2022 Oct 8;624:16-22, 2022.
- 2) Thant L, Kaku M, Kakihara Y, Mizukoshi M, Kitami M, Arai M, Kitami K, Kobayashi D, Yoshida Y, Maeda T, Saito I, Uoshima K, Saeki M: Extracellular Matrix-Oriented Proteomic Analysis of Periodontal Ligament Under Mechanical Stress. *Front Physiol.* 2022 May 20;13:899699, 2022.
- 3) 秋葉陽介, 高岡由梨那: イブニングセッション報告 歯科金属アレルギー患者への対応: 検査, 診断, 治療方針と他科連携-Treatment for dental metal allergy patient: Examinations, Diagnosis, Treatment Plan and Cooperation. *日本補綴歯科学会誌* 14(3):250-258, 2022.

【商業誌】

- 1) 秋葉陽介: 掌蹠膿疱症性骨関節炎診療の手引き 2022, 日本脊椎関節炎学会, 文光堂 東京. 124-129, 2022.

【研究費獲得】

- 1) 魚島勝美, 加来賢, 秋葉陽介, 長澤麻沙子: 骨の骨細胞ネットワーク再構築と骨質に着目した自家骨移植の至適条件探索. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(B), 20H03876A, 2022.
- 2) 加来賢, 魚島勝美, 北見公平, 柿原嘉人, 松本雅記: 定量プロテオミクスによる歯根膜マトリックスの網羅的解析と再生基材の開発. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(B), 21H03127, 2022.
- 3) 加来賢, 奥田修二郎: 細胞追跡法と遺伝子ネットワーク解析による幹細胞の分化制御メカニズムの解明, 日本学術振興会科学研究費補助金 挑戦的研究(萌芽), 21K19895, 2022.

- 4) 加来賢, 柿原嘉人, 松本雅記: 細胞外マトリックスに特化したプロテオーム解析基盤の構築. 令和4年度 新潟大学 U-go グラント, 2022.
- 5) 秋葉陽介: 規格化ナノ構造チタンによる接着蛋白質を介した組織形成制御可能な生体材料開発. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 21K09976, 2022.
- 6) 秋葉陽介: 表面粗さと結晶構造制御による生体活性インプラントの開発. 新潟大学令和4年度国際共同研究加速グラント, 183746-544280, 2022.
- 7) 秋葉奈美: 生理機能亢進細胞混合移植とレドックス制御による長期骨量維持可能な骨増生法開発. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 20K10051, 2022.
- 8) 秋葉奈美 (分担者): 歯学教育及び歯科医師臨床研修において一貫して利用できるオンライン評価システムの開発に関する研究. 厚生労働省科学研究費補助金, 22AC1001, 2022-2024.
- 9) 青柳裕仁, 金谷貢: メタライズを応用した新規ジルコニア表面改質法の開発. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 21K09975, 2022.
- 10) 長澤麻沙子, 魚島勝美: 歯根膜の完全な再生を目指した意図的再移植法の新規開発. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 20K10032, 2022.
- 11) JM Rosales Marcelo, 加来賢, 魚島勝美: Trans-omics analysis of the difference between Cortical and Trabecular bone. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 21K09998, 2022.
- 12) 江口香里: 免疫寛容破綻を起点とした歯科金属アレルギー発症機序の可能性探索. 日本学術振興会科学研究費補助金 若手研究, 20K18627, 2022.
- 13) 高岡由梨那: 歯科金属アレルギーと乾癬の免疫学的共通因子の探索. 日本学術振興会科学研究費補助金 若手研究, 21K17061, 2022.
- 14) 浜谷桂佑: 表面での歯根膜再生を可能とする歯根破折歯修復用接着材料の新規適用法開発. 日本学術振興会科学研究費補助金 研究活動スタート支援, 21K21006, 2022.
- 15) 工藤莉奈: 移植環境制御と細胞移植による予知性の高い骨増生法の開発 日本学術振興会科学研究費補助金 研究活動スタート支援, 21K21007, 2022.
- 16) 土橋梓: マルチオミックス解析による咬合性外傷発症メカニズムの解明, 新潟大学フェローシップ, J22F0036, 2022.
- 17) 泉健次, 芳賀永, 石原誠一郎, 加来賢, 佐藤大祐, 鈴木絢子: 足場材の硬さの違いを利用した上皮角化・化様式解明と培養口腔粘膜作成法への応用. 日

本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(B), 21H03870, 2022.

【招待講演・シンポジウム】

- 1) Yosuke Akiba : Possibility of Biological Function Control Using Nanostructure Titanium Implant. INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON DEVELOPMENT OF HUMAN RESOURCES IN PRACTICAL ORAL HEALTH AND TREATMENT, Virtual, February 11, 2023.
- 2) 秋葉奈美: 新たな歯科医師臨床研修制度における評価方法の構築に向けた基盤研究. 令和3年度厚生労働科学研究費補助金地域医療基盤開発推進研究事業新たな歯科医師臨床研修制度における評価方法の構築に向けた基盤研究シンポジウム, Web 開催, 2022年12月18日, 2022.

【学会発表】

- 1) Nagasawa M, Akiba N, Eguchi K, Taka N, Uoshima K. Educational effects on technical skills of crown preparation using virtual reality and augmented reality devices. The 33rd South-East Asian Association of Dental Education's Annual Scientific Conference. Siem Reap, Cambodia, Nov 24-26, Abstract & Program book Page 112, 2022.
- 2) Miida K, Kimura T, Aoyagi Y, Taka N, Kanatani M: Evaluation of mineralization on titanium sputtered PEEK surface after immersion in Hank's equilibrium solution. International Dental Materials Congress 2022, Taipei, Taiwan, November 4-5, Proceedings of International Dental Materials Congress 2022:125, 2022.
- 3) Taka N, Aoyagi Y, Miida K, Kimura T, Kanatani M, Ogawa H. Effect of silanization of durability of experimental SiC-fiber reinforced resin after hot water storage. International Dental Materials Congress 2022, Taipei, Taiwan, November 4-5, Proceedings of International Dental Materials Congress 2022:146, 2022.
- 4) Nagasawa M, Ohyama H, Akiba N, Akiba Y, Uoshima K. Dental student's self-assessment ability of single crown preparation in a class of fixed partial denture in Niigata University, Japan. ADEE Palma Annual Meeting 2022, Palma, Spain, Aug 24-26, 2022.
- 5) 小野喜樹, 加来賢, 土橋梓, 小林水輝, 魚島勝美: Wnt/ β -catenin シグナルの亢進は歯根膜細胞によるセメント質の形成を促進する. 第22回日本再生医療学会総会, 京都, 2023年3月23-25日, 同学術大会プログラム抄録集:103頁, 2023.
- 6) 土橋梓, 加来賢, Thant Lay, 小林水輝, 小野喜樹, 魚

- 島勝美: 培養歯根膜細胞における細胞外マトリックスの定量プロテオーム解析. 第 22 回日本再生医療学会総会, 京都, 2023 年 3 月 23-25 日, 同学術大会プログラム抄録集:103 頁, 2023.
- 7) 小林水輝, 加来賢, 土橋梓, Lay Thant, 小野喜樹, 魚島勝美: 脱細胞化歯根膜細胞シートにおける Laminin isoform が細胞接着能に及ぼす影響の解析. 第 22 回日本再生医療学会総会, 京都, 2023 年 3 月 23-25 日, 同学術大会プログラム抄録集:103 頁, 2023.
 - 8) Lay Thant, Masaru Kaku, Azusa Dobashi, Yoshito Kakihara, Isao Saito, Katsumi Uoshima: Extracellular matrix profiling of cultured PDL cells by chemical digestion-assisted proteomics. 第 22 回日本再生医療学会総会, 京都, 2023 年 3 月 23-25 日, 同学術大会プログラム抄録集: 101 頁, 2023.
 - 9) 秋葉陽介, 江口香里, 秋葉奈美, 高岡由梨那, 水野潤, 魚島勝美: 規格化ナノ構造チタンにおける骨髄由来細胞の増殖と動体. 第 44 回日本バイオマテリアル学会大会 東京 2022 年 11 月 21-22 日, 同学術大会プログラム抄録集:4 頁, 2022.
 - 10) 秋葉 奈美, 長澤 麻沙子, 魚島 勝美. 臨床系実習科目における視覚素材の質が学生に与える影響に関する検討. 令和 4 年度公益社団法人 日本補綴歯科学会 関越支部学術大会 Web 開催 令和 4 年 11 月 13 日, 同学術大会プログラム抄録集:16 頁, 2022.
 - 11) 山本悠, 長澤麻沙子, 張桐桐, 魚島勝美: 骨増成におけるコラーゲンクロスリンク阻害の影響に関する組織学的観察. 令和 4 年度公益社団法人日本補綴歯科学会関越支部学術大会, Web 開催, 2022 年 11 月 13 日, 同学術大会プログラム抄録集:12 頁, 2022.
 - 12) 高岡由梨那, 秋葉陽介, 江口香里, 秋葉奈美, 長澤麻沙子, 魚島勝美: 金属アレルギーによる乾癬病態継続機構の探索. 令和 4 年度公益社団法人日本補綴歯科学会関越支部学術大会, Web 開催, 2022 年 11 月 13 日, 同学術大会プログラム抄録集:13 頁, 2022.
 - 13) 江口香里: 嘔吐反射を有する上顎側白歯部欠損患者に対して大連結子の位置に配慮して部分床義歯を適用した症例. 令和 4 年度公益社団法人日本補綴歯科学会関越支部学術大会, Web 開催, 2022 年 11 月 13 日, 同学術大会プログラム抄録集:21 頁, 2022.
 - 14) 小野喜樹, 加来賢, 土橋梓, 魚島勝美: 歯周組織再生過程における Wnt/ β -catenin シグナルの亢進はセメント質の形成を促進する. 令和 4 年度新潟歯学会第 2 回例会, 2022 年 11 月 12 日, 同学術大会プログラム抄録集: 11 頁, 2022.
 - 15) 三井田慶斗, 青柳裕仁, 高昇将, 木村龍弥, 金谷貢, 魚島勝美: 炭化ケイ素繊維強化型新規フェイスガード材料の開発. 令和 4 年度新潟歯学会第 2 回例会, 新潟, 2022 年 11 月 12 日, 新潟歯学会誌 52(2):99 頁, 2022.
 - 16) 山本悠, 長澤麻沙子, 張桐桐, 魚島勝美: アバットメント締め付けトルク値が動的荷重付与後のインプラント周囲骨組織に与える影響. 令和 4 年度新潟歯学会第 2 回例会, 新潟, 2022 年 11 月 12 日, 同学術大会プログラム抄録集:16 頁, 2022.
 - 17) 新井萌生, 加来賢, Lay Thant, 土橋梓, 岩間基, 水越優, 北見公平, 魚島勝美, 齋藤功: SPARC の欠失が歯根膜細胞の線維形成に及ぼす影響のプロテオーム解析. 令和 4 年度新潟歯学会第 2 回例会, 2022 年 11 月 12 日, 同学術大会プログラム抄録集:14 頁, 2022.
 - 18) 新井萌生, 加来賢, Lay Thant, 岩間基, 水越優, 北見公平, 魚島勝美, 齋藤功: 培養歯根膜細胞から分泌された細胞外マトリックスのプロテオーム解析. 第 81 回日本矯正歯科学会学術大会, 大阪, 2022 年 10 月 5-7 日, 同学術大会プログラム抄録集:163 頁, 2022.
 - 19) 岩間基, 加来賢, Lay Thant, 新井萌生, 水越優, 北見公平, 魚島勝美, 齋藤功: 加齢によりマウス臼歯の根尖側セメント質表層に生じる無細胞セメント質様組織の解析. 第 81 回日本矯正歯科学会学術大会, 大阪, 2022 年 10 月 5-7 日, 同学術大会プログラム抄録集: 167 頁, 2022.
 - 20) 高昇将, 三井田慶斗, 木村龍弥, 青柳裕仁, 金谷貢, 小川祐司: 試作炭化ケイ素繊維強化型レジンの長期耐久性の評価. 第 37 回日本歯科産業学会学術講演会(日本歯科理工学会中部地方会ジョイント開催), 塩尻, 2022 年 7 月 31 日, 日本歯科産業学会誌 36(1):61 頁, 2022.
 - 21) 秋葉奈美: 歯科医師臨床研修制度における臨床能力評価法の基盤構築. 第 41 回日本歯科医学教育学会総会 および 学術大会 2022 年 7 月 23 日-8 月 20 日, 同学術大会プログラム抄録集:14 頁, 2022.
 - 22) 小野喜樹, 加来賢, 土橋梓, 魚島勝美: Wnt シグナルが歯周組織再生におけるセメント質形成に及ぼす影響. 第 131 回日本補綴歯科学会学術大会, 大阪, 2022 年 7 月 15-17 日, 同学術大会プログラム抄録集:62 頁, 2022.
 - 23) 土橋梓, 加来賢, 小野喜樹, 魚島勝美: Periostin knockout 歯根膜細胞のマルチオミックス解析. 第 131 回日本補綴歯科学会学術大会, 大阪, 2022 年 7 月 15-17 日, 同学術大会プログラム抄録集:48 頁, 2022.
 - 24) 秋葉奈美: 鉤状咬合を伴う過蓋咬合に対して可撤性義歯により咬合再構成を行った症例. 日本補綴歯

科学会第 131 回学術大会 大阪 2022 年 7 月 16 日, 同学術大会プログラム・抄録集:69 頁, 2022.

- 25) 小野喜樹, 加来賢, 土橋梓, 魚島勝美: *Wnt/β-catenin* シグナルの亢進が歯周組織再生に及ぼす影響. 第 54 回日本結合組織学会学術大会, 大阪, 2022 年 6 月 25-26 日, 同学術大会プログラム抄録集:128 頁, 2022.
- 26) 土橋梓, 加来賢, Lay Thant, 小野喜樹, 魚島勝美: *Periostin knockout* 歯根膜細胞における細胞外基質のオミックス解析. 第 54 回日本結合組織学会学術大会, 大阪, 2022 年 6 月 25-26 日, 同学術大会プログラム抄録集:120 頁, 2022.
- 27) Lay Thant, Masaru Kaku, Yoshito Kakihara, Masaru Mizukoshi, Megumi Kitami, Kohei Kitami, Daiki Kobayashi, Yutaka Yoshida, Takeyasu Maeda, Katsumi Uoshima, Isao Saito, Makio Saeki: *Alteration of the ECM composition and fiber organization in periodontal ligament under mechanical loading*. 第 54 回日本結合組織学会学術大会, 大阪, 2022 年 6 月 25-26 日, 同学術大会プログラム抄録集:110 頁, 2022.

【受賞】

- 1) 高岡由梨那: 日本補綴歯科学会優秀論文賞, 2022 年
- 2) 小野喜樹: 歯周組織再生過程における *Wnt/β-catenin* シグナルの亢進はセメント質の形成を促進する. 第 17 回先端歯学スクール 2022, 優秀賞, 2022 年 8 月 27 日.
- 3) 土橋梓: 歯根膜細胞のマルチオミックス解析. 第 131 回日本補綴歯科学会学術大会, 課題口演賞, 2022 年 7 月 17 日.
- 4) 土橋梓: *Periostin knockout* 歯根膜細胞における細胞外基質のオミックス解析. 第 54 回日本結合組織学会学術大会, Young Investigator Award, 2022 年 6 月 26 日.
- 5) 青森裕大 (指導教員: 魚島勝美・江口香里): (公社)日本補綴歯科学会主催 第 4 回 JPS student clinical skills competition, 最終選考最優秀賞 1 位, 2022 年 6 月 26 日.
- 6) 青森裕大 (指導教員: 魚島勝美): 令和 4 年度新潟大学学生表彰, 2023 年 3 月 22 日.

【その他】

- 1) 土橋梓: マルチオミックス解析による咬合性外傷発症メカニズムの解明, 令和 4 年度新潟大学フェローシップ定例シンポジウム(年度末報告会), 新潟, 2023 年 3 月 13 日.
- 2) 青柳裕仁, 木村龍弥, 金野晴男: 化学変性セルロースナノファイバーを含有するアルジネート印象材.

国内特許取得出願中(出願人: 新潟大学, 日本製紙株式会社), 特願 2022-203359. 2022 年 12 月 20 日.

- 3) 土橋梓: マルチオミックス解析による咬合性外傷発症メカニズムの解明, 令和 4 年度新潟大学フェローシップ 2 分野合同メンター学生交流会, 新潟, 2022 年 12 月 6 日.
- 4) 小野喜樹, 加来賢, 土橋梓, 魚島勝美: 歯周組織再生過程における *Wnt/β-catenin* シグナルの亢進はセメント質の形成を促進する. 第 17 回先端歯学スクール 2022, 徳島, 2022 年 8 月 26-27 日.

顎顔面口腔外科学分野

【著書】

- 1) 富原 圭: 初メス体験記「反省からの学び」. 口腔外科ハンドマニュアル 22, 83-84, クインテッセンス出版株式会社, 東京, 2022,07,10.

【論文】

- 1) Nagai T, Yamazaki M, Nishikawa A, Kodama Y, Nishiyama H, Hayashi T, Tanuma J, Takagi R, Tomihara K: *Rosai-Dorfman disease of the Maxilla: A rare case report and literature review*. J Oral Maxillofac Surg Med Pathol. March 2022
doi.org/10.1016/j.ajoms.2022.02.007
- 2) Kiyomi A, Yoshida K, Ara C, Usuki R, Yamazaki K, Hoshino N, Kurokawa A, Imai S, Suzuki N, Toyama A, Sugiura M: *Salivary inflammatory mediators as biomarkers for oral mucositis and oral mucosal dryness in cancer patients: a pilot study*. PLOS ONE 17(4) e0267092 2022.
- 3) 大湊 麗, 小野和宏, 児玉泰光, 結城龍太郎, 永井孝宏, 小林亮太, 小林孝憲, 飯田明彦, 濃野 要, 宮田昌幸, 小林正治, 齋藤 功, 高木律男, 富原圭: 二段階口蓋形成手術法における幼児期前期の言語管理に関する検討—口蓋化構音と硬口蓋残遺裂の関連性にもとづいて—. 日口蓋誌. 47(1): 20-29, 2022.
Ominato R, Ono K, Kodama Y, Yuki R, Nagai T, Kobayashi R, Kobayashi T, Iida A, Nohno K, Miyata M, Kobayashi T, Saito I, Takagi R, Tomihara K: *Speech management in early childhood for cleft patients in two-stage palatoplasty: based on backed articulation and maxillary morphology including the residual cleft after the soft palate surgery*. 47(1): 20-29, 2022.